

南小だより

佐世保市立吉井南小学校
No.25 R. 4. 1 1. 1 1 (水)
文責：山口伸一郎

スクールコンサートが行われました。

11月7日(月)2・3校時、全校児童が参加し、本校体育館において、「津軽三味線」のスクールコンサートが行われました。3年生以上の音楽の教科書には、鑑賞教材として和楽器の音楽を含めた我が国の音楽、わらべうたや民謡、祭り囃子等が紹介されており、子どもたちにとっても興味・関心をもちやすい教材となっています。そして、その中に、三味線を使用した曲も紹介されています。

今回は、宮崎市を拠点として活動し、国内のみならず海外でも公演されている「村上三絃道」の方々(演者3名、スタッフ2名)にご来校いただき、数多くの曲を演奏していただきました。

日本各地の民謡だけでなく、子どもたちが聞いたことのある曲をアレンジした曲やオリジナル曲も演奏していただき、子どもたちは、心地よい三味線の音色にじっくりと浸ることができました。途中休憩を挟み、およそ1時間半の時間があっという間に過ぎていきました。

後半には、北海道のソーラン節の演奏があり、5・6年生が体育館に広がって、先日の運動会で披露した振り付けで共演しました。1～4年生の子どもたちも、小気味よい「ドッコイショ、ドッコイショ」の掛け声で参加し、みんなで楽しく、協力してコンサートをつくりあげる経験もできました。

今回のスクールコンサートでは、日頃なかなかできない三味線の生演奏を鑑賞できるという、とても貴重な機会をいただき、子どもたちはとても素晴らしい経験ができました。学校におきましては、今回のように、子どもたちが本物に触れることのできる機会をこれからも大切にしていきたいと考えています。今回演奏いただいた「村上三絃道」の方々はもちろん、関係者の皆様方に心から感謝いたします。本当にありがとうございました。



4年生が『吉井地区文化祭』に参加し、合唱を披露しました。

11月6日(日)、4年生が吉井地区コミュニティセンターで開催された『吉井地区文化祭』に参加し、合唱を披露しました。新型コロナウイルスの影響で、文化祭は3年ぶりの開催ということもあり、会場のコミュニティセンター講堂は、たくさんのお客様が入場されました。ご来賓もお見えになっている中で子どもたちもとても緊張したと思いますが、とても伸びやかに、元気よく歌うことができ、地域の皆様も大変喜ばれていらっしゃいました。

今回ご披露した曲は、11月19日(金)に予定されている、佐世保市小学校音楽発表会に出場するために、4年生が現在一生懸命に練習している楽曲で、当日のステージ本番に向けて、子どもたちにはとても貴重なリハーサル(練習)の機会になったことと思います。発表会当日も、アルカス佐世保の大きな舞台上、しっかりと練習の成果を発揮して、素晴らしい歌声を披露してくれるものと期待しています。

文化祭では、日曜日にもかかわらず引率等ご対応いただきました保護者の皆様、本当にありがとうございました。今後とも、ご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

